

OUTLOOK:

Assessment:

バグダッド 日誌 (3月22日)

○対IED部隊の見学

が3月20日にサージェント・メイジャー・ミーティング（部隊最先任曹長会議）で実施したジャパン・ブリーフィングがきっかけで、すっかり日本員となった対IED専門部隊の最先任曹長が、日本隊を部隊研修に招待してくれた。気楽な感じのお誘いであったため、特に何も準備せずに対IED専門部隊のオフィスを訪問した。

ところがブリーフィング・ルームには、対IED専門部隊長の陸軍大佐以下主要幕僚が控えており、S3の中佐がブリーフィングを実施してくれた。主要幕僚の列に、我々を呼んでくれたサージャン・メイジャーが満面の笑顔で座っている。

30分ほどのブリーフィングが、我々日本隊だけのために準備しており、その後大佐以下主要幕僚と懇談を実施した。日本隊の活動を大変評価してもらい、IED関係で困ったことがあればいつでも尋ねてきて欲しいと大佐から直々に言って頂いた。懇談の後「ステッカーと身分証明書用のストラップ」を土産にもらい恐縮至極であった。我々を招待してくれた最先任曹長も上機嫌で我々の訪問に大満足している。

「サージャン・メイジャー恐るべし」「ジャパン・ブリーフィングの影響恐るべし」と感じた部隊訪問であった。

OR&R (レスト・アンド・リフレッシュメント)

本日からバグダッド連絡班のレスト・アンド・リフレッシュメントが1人ずつ実施される。バグダッド連絡班の先頭を切ってが本日バグダッド空港からクウェートに移動した。ドバイで5泊6日の休暇をもらい、来週金曜日にバグダッドに戻ってくる。キャンプ・ヴィクトリーでは、一日も整備日をもうけることができなかったで、知らない間にストレスがたまっていると思う。十分に体と心の整備をしてもらいたい。ちなみに私とはドバイで家族と会う約束をしている。最近R&Rを想い、皆そわそわし始めている。